

さぬき市商工会サービス業部会員 各位

さぬき市商工会
サービス業部長 寺山 弘樹
(公印省略)

さぬき市商工会サービス業部会 視察研修旅行のご案内

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、サービス業部会では、先進地域や企業等の視察及び会員のより一層の親睦、交流を図るための視察研修旅行を下記のとおり企画いたしました。
ご多用の中とは存知ますが、是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 研修日：令和8年7月6日(月)～7日(火) < 1泊2日 >

2. 視察旅行先：京都府 方面 ・TANGOYA BREWERY & PUBLIC HOUSE の視察
・チームラボ バイオヴォルテックス京都・貴船神社

【行程表】

● 7月6日(月)

[昼食]			
さぬき市内	淡路SA	西紀SA	橋立大丸シーサイドセンター
6:40～7:25 発	9:00～9:15	10:15～10:30	11:40～12:40
(申込書参照)			
	[視察]	[ホテル]	[夕食]
TANGOYA BREWERY & PUBLIC HOUSE	京丹後PA	からすま京都ホテル	京都市内
13:00～15:00	16:00～16:15	17:30～18:20	18:30～

● 7月7日(火)

	[見学]	[昼食・川床料理・拝観]	[買物]
ホテル	チームラボ バイオヴォルテックス京都	貴船右源太・貴船神社	桂川PA
8:30	9:00～10:20	11:30～14:20	15:30～16:10

淡路SA 17:35～17:50 さぬき市内 19:30 着 ※一部徒歩移動があるため、歩きやすい靴でのご参加をお勧めいたします。

※視察研修先詳細については、別紙参照

3. 参加負担金：30,000円 (当日集金させていただきます。)

4. 参加定員：先着20名
(原則1事業所1名での受付とさせていただきます、定員に満たない場合には複数も可とします。)

5. 申込締切：令和8年5月29日(金)
定員になり次第締め切らせていただきます。

6. 申込方法：参加をご希望される方は、参加申込書(別紙)をFAX若しくは電話にて商工会本所又は支所宛ご連絡下さい。 担当：森川

本所(Tel 087-894-3888) (FAX 087-894-1533) 支所(Tel 0879-43-2340) (FAX 0879-43-2450)

<TANGOYA BREWERY & PUBLIC HOUSE (タンゴヤブリュワリー アンド パブリックハウス)>

2023年7月、京都・丹後の与謝野駅前に、クラフトビール醸造所に飲食スペースを併設した町と人の交流拠点として、TANGOYA BREWERY & PUBLIC HOUSE がオープン。「パブリックハウスは、パブの語源。単にお酒を飲む店ではなく、人々の交流する場所にしたいと考えて名づけた」。創業は、地元与謝野の若手ベンチャー、株式会社ローカルフラッグ。

株式会社ローカルフラッグは、2019年、大学在学中の学生が設立。地方自治体や地域金融機関と連携した移住促進や学生インターンなどまちづくり事業に取り組んでいる。与謝野町の地域資源を活かした事業が「ASOBI」、与謝野産ホップを使用したクラフトビール。自らが旗振り役として与謝野を盛り上げたいと2020年にリリースした。

ビール事業

与謝野ホップ使用ビール「ASOBI」の販売



「与謝野町の地域資源を活かした事業で地方創生につなげたい」という想いから与謝野ホップに着目したことがきっかけで、ASOBI BEER の構想がはじまった。2015年からはじまった与謝野でのホップ栽培、現在では約2トンもの収量がある。与謝野ホップを使用したビールがそのファンを育むことで地域の活性に繋がりたいとの思いで、ASOBI BEER を立ち上げ2020年ビールの販売を開始。

また、ビールづくりを通じて豊かな自然環境を守っていきたい。そんな想いも強く持っている。地元の誇り、日本三景・天橋立の内海である阿蘇海では、牡蠣が大量繁殖し景観悪化や悪臭の原因となっており、この牡蠣の殻を工場排水の浄化槽などに利活用した醸造所の運営を目指している。ビールづくりを通じて持続可能な自然環境づくりにも寄与していきたいと考えている。



<株ローカルフラッグHP>

<チームラボ バイオヴォルテックス 京都>

チームラボが、京都市が進める京都駅東南部エリアプロジェクトの一環として、京都市南区に常設のアートミュージアム「チームラボ バイオヴォルテックス 京都」を、2025年10月にオープン。

京都・大阪を基盤とする複数の企業などと共に、京都駅東南部エリアにおける市有地に、「新たな価値を生み出す創造・発信拠点」となる施設の設置・運営を行う。

また、チームラボのミュージアム、アートセンターなどの複合文化施設の整備を計画している。



<チームラボ バイオヴォルテックス 京都 HP>

【チームラボについて】

アートコレクティブ。2001年から活動を開始。集団的創造によって、アート、サイエンス、テクノロジー、そして自然界の交差点を模索している国際的な学際的集団。アーティスト、プログラマー、エンジニア、CGアニメーター、数学者、建築家など、様々な分野のスペシャリストから構成されている。

チームラボは、アートによって、自分と世界との関係と新たな認識を模索したいと思っている。人は、認識するために世界を切り分けて、境界のある独立したものとして捉えてしまう。その認識の境界、そして、自分と世界との間にある境界、時間の連続性に対する認知の境界などを超えることを模索している。全ては、長い長い時の、境界のない連続性の上に危うく奇跡的に存在する。

チームラボの作品は、ビクトリア国立美術館（メルボルン）、ニュー・サウス・ウェールズ州立美術館（シドニー）、南オーストラリア州立美術館（アデレード）、オーストラリア国立美術館（キャンベラ）、アモス・レックス（ヘルシンキ）、ロサンゼルス現代美術館（ロサンゼルス）、アジア美術館（サンフランシスコ）、ボルサン・コンテンポラリー・アート・コレクション（イスタンブール）、アジア・ソサエティ（ニューヨーク）などに収蔵されている。

<貴船右源太>

2日目の昼食は、貴船神社の近くの「貴船右源太」にて川床料理をいただきます。



※写真はイメージです。

<貴船神社>

貴船神社は、京都府左京区にある全国に 500 社を構える貴船神社の総本宮。縁結びをはじめ様々な利益がある。水占いが有名で、「縁結び」のパワースポットとして特に女性から人気が高い。四季折々の風情を感じられる景色を求め、国内外問わず多くの観光客が訪れている。夏は、市街地より涼しく避暑地としても最適。

【由緒】

貴船神社の創建を明記するものは残っておらず、創建の年代は不詳。天武天皇白鳳 6 年（約 1300 年前）には、すでに御社殿造替が行われたとの社伝が存在することから、創建は極めて古いと考えられる。

貴船神社の起源については、貴船大神が御鎮座することになった伝説が社記に残されています。「国家安穩 万民守護のため太古丑の年の丑の月の丑の日に、天上より貴船山中中腹鏡岩に天降り」とあり、現在丑の日が縁日とされている所以でもあります。また別の伝説には、約一六〇〇年前に初代神武天皇の皇母である玉依姫命が「吾は皇母玉依姫なり。恒に雨風を司り以て國を潤し土を養う。また黎民（れいみん）の諸願には福運を蒙（こうむ）らしむ。よって吾が船の止まる処に祠（ほこら）を造るべし」と宣り給い、現在の大阪湾から船に乗り、淀川、鴨川、貴船川を遡り、水源の地として現在の奥宮に至りました。清水の湧き出る霊境吹井（れいききょうふきい）を見つけた玉依姫がここにひとつの祠を建てたのが、貴船神社の起源と伝えられています。

